

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	48	コロナ禍にて以前は行っていた外出行事やドライブ等ができなくなっている。利用者様が楽しみや生きがい、役割を感じにくくなっていること。	利用者様ができることを考慮し、個々に合わせたレクリエーションや楽しみ、役割を提供していく。	利用者様と職員で話し合い、何をするか考えながらレクリエーションや工作、声かけ等を実施する。考えることや行うことが難しい利用者様でも職員と一緒にレクリエーション等を行い役割を感じてもらえるようにする。	6ヶ月
2	19	コロナ禍で以前は行っていた頻回な面会や密なやり取りができなくなっているため、利用者様や家族様が不安を抱えやすくなっている。	本人や家族ができるだけ不安な気持ちを抱えないように善処する。	本人が不安になった時は職員がまず話を傾聴し家族との電話やモニター面会を使い不安を解消する。家族と連絡をとる際には最近の利用者様の状態や言動等を伝え本人の状態を把握して安心してもらえるようにする。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。